



稲穂 いなほ

仙南小学校
H29. 10. 12

No. 28

前期終業式で、前期を振り返って発表をしてくれた2人の作文を以下に紹介します。

ぜんきががんばったこと

1年1組 ○○ ○○

私は入学してから休まずに学校に来ました。疲れた日もあったけど、学校に来ると楽しくて疲れがなくなりました。勉強では算数が好きです。足し算や引き算の仕方をみんなで一緒に考えるのが楽しいです。国語の漢字を書くのも好きです。学習発表会でくじらぐもの役になりました。大きな声でセリフを言えて、お家の人からほめてもらいました。後期には、一輪車で遠くまで乗れるように練習をがんばります。

前期がんばったこと 心に残ったこと

4年1組 ○○ ○○

ぼくが頑張ったことは、新しく出てきたわり算の筆算です。最初は、難しいなあと思っていたけど、だんだん慣れてきました。また、2桁×2桁や3桁×3桁が解けるようになってきて、こんなに桁が多くても計算できるんだなあと思いました。もう1つ頑張ったことは、国語で体の不自由な人について調べたことです。ぼくは車イスのことに調べてみました。車イスには障害によっていろいろな種類があって、操作の仕方も違うことが分かりました。車イスの人は普通の人より動きづらいと思うので、困っていたら手伝ってあげたいと思います。

前期で一番心に残ったことは、ワクアス宿泊体験です。青空教室でやった「シャッターチャンス」というゲームやニュースポーツのドッチビーが特に楽しかったです。星の観察会では、本物の星を見られなかったけど、ゼウスから星座や宇宙のことをたくさん教えてもらいました。星座は88個あると聞いてビックリしました。後期もたくさん勉強して5年生になれるように頑張りたいと思います。

10月6日(金)就学時検診

来年度入学予定者38名の検診が行なわれました。受付後の控え場所となった体育館では「広～い!!」と歓声を上げ元気に仲良く遊んでいました。検査が始まるとちょっと緊張気味でしたが、徐々に慣れてきて元気に活動していました。入学が待ち遠しい気持ちでいっぱいになりました。



後期始業式で、後期の目標について発表してくれた2人の作文を以下に紹介します。

これから後期にがんばりたいこと

3年2組 ○○ ○○

前期、私はできるようになったことがいろいろあります。初めて習ったわり算も、今ではあまりがあっても計算できるようになりました。新しく始まった社会で、たくさんの地図記号を読めるようになりました。マラソンでは目標だった5分台に入ることができました。

今日から後期が始まります。楽しみにしていることは図工です。去年の3年生が作っていたセロファンを使った工作がとてもきれいでした。作るのが楽しみです。バレーのスポ少では12月に大会があります。去年は友だちが出たので、今年は私も必ず出たいです。私はアタックを打つライト側に立ちたいです。ボールを斜めに打てるように練習します。苦手なことは好き嫌いなく食べることです。給食では嫌いなものが出てくると全部食べられないことがあります。後期は少しでも多く食べられるようになりたいです。

いろいろな力をつけて4年生になりたいです。

私が後期でがんばりたいこと

6年2組 ○○ ○○

私が後期でがんばりたいことは、2つあります。1つ目は勉強です。特に算数と社会をがんばりたいです。算数では、式をたてて計算をすることが苦手なので、一人勉強ノートで練習してテストで満点を取れるように努力したいです。社会では、歴史の学習でたくさん出てくる人の名前や大切な言葉を自分らしく分かりやすくノートにまとめていきたいです。2つ目はスポ少です。最後の大会が11月にあるので、毎日の練習を一生懸命やって悔いのないプレーをしたいです。

卒業まであと半年になりました。毎日の勉強の1時間1時間や学校の行事が私にとっては最後になるので、皆さんの思い出を作りたいです。

後期始業式で以下のようなこととお話ししました。「厳しい挑戦の時代」を生き抜く子どもたちに、優しさを持ち合わせる余裕などないという考えもあるかもしれませんが、今以上に「強くて優しい人」になれるよう、我々大人が心がけて手本となりながら子どもたちを見守っていききたいものです。

今日から平成29年度後期が始まりました。秋休みはどうだったのでしょうか。後期に向けて目に見えない努力を積み重ねることができたのでしょうか。今日からの頑張りにも期待しています。

突然ですが皆さんは今年度の児童会テーマを覚えていますか。「306人の勇気と優しさで夢に向かってかがやく仙南小」ですね。では、前期始業式で私が「普段の生活をよりよく行なう」ことで、他人に優しく自分に厳しい強くて優しい人に成長すれば、夢は叶えられるといったことは覚えていますか。そこで今日は、児童会テーマの勇気と優しさを強くて優しくに置き換えて考えてみたいと思います。

ある人の前期の通知表通信欄に、「給食をこぼした友達に素早くティッシュを持ってきて、一緒に片付けを手伝ってくれる」と書かれていました。この時の行動を学級担任の先生は、相手を思うどんな気持ちと表したでしょうか。「優しさ」でした。では、「友達の行動を正そうと注意してくれる」と書かれていました。この時の行動を学級担任の先生は、どんな行動だと書いたでしょうか。学級担任の先生どうでしょうか。「優しい」と書きました。注意してやる強さではなく優しさだそうです。皆さんはどう思いますか。

皆さんは困っている人がいたら、優しく声をかけてくれています。声をかけてもらった人は心強くなりますね。では、意地悪をしたり迷惑をかけたりする人に注意できますか。強い意志が必要です。

ここで考えてほしいことがあります。もし注意したことで、注意された人が心を入れ替えて、周りの人から信頼されるようになったらどうでしょうか。注意するという強い意志は、注意された人を正しい方向に導いてやろうとする優しさも持ち合わせていてできるものです。

強さと優しさは、全く反対の言葉のように思えますが、このように捉えれば一対となっていると考えることもできそうです。心根の優しい皆さんですから、今以上に「強くて優しい人」になって下さい。

強くて優しい人の周りには、自然に人が集い、絆が生まれ、一人一人の力の和が学校や社会を動かし、感動・感激・感謝を呼び起こすはず。強くて優しいとは、とても意味深い言葉だと私は考えます。皆さんが、このことを心にとめ、これからの生活をすごしてくれると信じてお話を終わります。

学校の様子に不安はありませんか？

赴任して半年が経ちましたが、いろいろなことがありました。この間に子どもたちは学年・学校報等でもその都度お知らせしている通り、個人差はありますが成長著しいです。

反面、4月当初から登校班内でのもめ事やスクールバス内や降車後の登校班同士のもめ事など、朝玄関先で報告を受け、班内や班同士で解決させる糸口を示したり、担当職員に関わってもらったりしながら対処したことも数知れずでした。また、学級・学年内や学年を越えてのもめ事等の報告も受け、関係学級担任も含め個別に対処したり学年集会であるべき姿を諭したりもしてきましたが、このような経験が子どもたちの精神的な成長につながるのだと感じる事も多々ありました。

7月のPTAから3ヶ月経ち、12月のPTAまで2ヶ月あります。平成29年度後期も始まった今、成長著しい1年生、中学年を意識し始めた2年生、徒党期を迎える(た)3年生、パワー溢れる4年生、日々成長の5年生、卒業目指す6年生(これらの表現はあくまでも私見です)の様子を伺いに学校を訪問してみてください。職員室に顔を出しお子さんのクラスと氏名を伝えて下さい。

もちろん、意見や希望、疑問・不安に思ったことなどを校長室でお話し頂いても構いません。学級担任も時間の許す限り、お話をお聞きするつもりでおります。仙南小学校はいつでも学校を公開します。学校と家庭の連携を更に密にして、子どもたちの成長を支えていきませんか!!

百聞は一見にしかず!!

生活習慣チェックカード
家庭学習ふれあいウィーク

今日お願いしました「生活習慣」の調査は16日～20日までの5日間、また、第2回目の「家庭学習ふれあいウィーク」は16日～22日までの7日間の実施になります。生活習慣の調査での「保護者の一言」や一人勉強ノートへのコメントなど、子どもたちのやる気と意欲を加速させるものと考えますので、お忙しいところですが、チェックカード記入の点検等も含めて、ご協力の程宜しくお願い致します。